

ユニットケアの 食事・入浴・排泄ケア

人権を守る介護ハンドブック



編著

・市川 禮子

・社会福祉法人
尼崎老人福祉会 けま喜楽苑

クリエイツ
かもがわ



はじめに 3

第1章 個室・ユニットケアの運営——人権を守る介護

- 1 人権を守る個室・ユニットケア——もう施設はつくらない “特養を地域のケア付き住宅に”
- 2 自立生活の支援で生活の広がりをつくる 20
- 3 入居者自治会・家族会は民主的運営の実践 26
- 4 人間観を深め、人権を守る介護を 27

第2章 個室・ユニットケアの「環境」

- | |
|----------------------|
| ■ 1 特養棟のハーデの特徴 34 |
| ■ 2 一階 36 |
| ■ 3 特養棟（二階、三階） 40 |
| ■ 4 グループホーム「いなの家」 48 |

第3章 個室・ユニットケアの介護——食事・入浴・排泄

1—ユニットケアにおける基本的なケアの考え方 56

- 1 ユニットケアとは 56
- 2 私たちが考えるユニットケア 57
- 3 介護のための介護から生活再編のための介護へ 58

2—食事ケア 63

- | |
|---------------------------|
| ■ 1 食事ケアの基本的な考え方 63 |
| ■ 2 食事時間 67 |
| ■ 3 食事介助は時間差で 71 |
| ■ 4 食事準備から片付けまでの流れ 72 |
| ■ 5 ユニットケアで変わる職員の意識 79 |
| ■ 6 食事の雰囲気づくり 84 |
| ■ 7 外食、食事づくり（三食以外の食事） 89 |
| ■ 8 入居者自身が決めること——今後の課題 96 |

3—入浴ケア 100

- 1 入浴ケアの基本的な考え方

100

2 入浴時間 107

107

3 入浴時の援助員のかかわり（マンツーマンで最初から最後まで）

4 入浴介助（個浴） 115

126 115

5 入浴介助（座浴） 130

130

6 入浴介助（寝台浴） 134

134

7 一人ひとりのお風呂用品 137

137

8 夜間浴の取り組み 132

132

9 重度化への対応が課題

139

139

4 排泄ケア

- 1 排泄ケアの基本的な考え方 139
- 2 適時誘導・適時交換 147
- 3 排泄介助——おむつ交換のための台車はいらない 147
- 4 おむつも下着感覚で 159
- 5 排便コントロールについて 166 165
- 6 より快適な状態をめざして 156

110

資料編

食事マニュアル

172

入浴マニュアル
排泄マニュアル

182 176

ワンポイント

普通の暮らしをめざして……従来型特養でも工夫を

59

食事の形態

75

ミキサー食じゃないとダメ?

78

自分で食べる

81

意欲を引き出す

92

「待つ」ケア 113

119

個浴をどう設置するか

143

居室内のトイレ
援助員ノート

153

164 135

●コラム

クックチル・真空調理法

73

スチームコンベクション（スチコン）

76

入居者自治会「双葉会」

135

排泄介助時の手袋の使用

つなぎ服

168

●コーヒータイム

料理の日／しっかりいや！

特養の怪談／巡回

お散歩／罷？

138

99

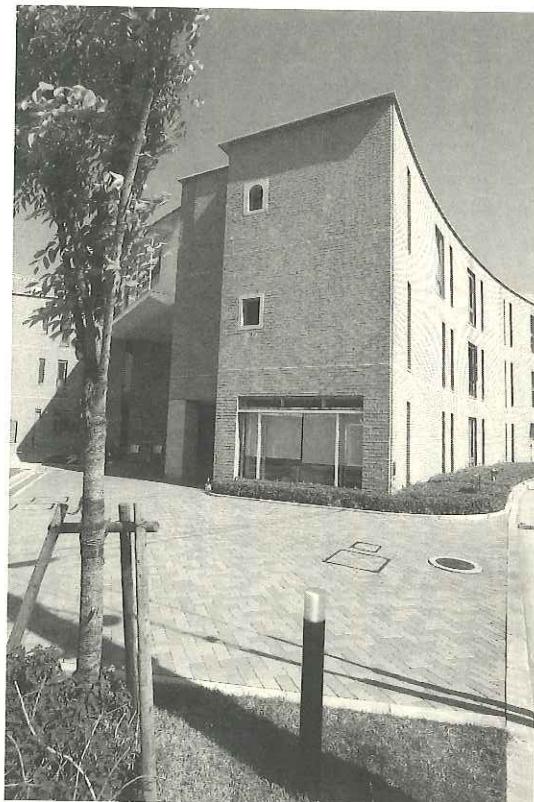
社会福祉法人 尼崎老人福祉会・事業紹介

あとがき

189

16

撮影／豆塚 猛
装画／フルイミエコ
装丁／宇佐美勝久



第1章

個室・ユニットケアの運営

——人権を守る介護